

Sustainability Action

2024年10月

SEIBU SOGO

【そごう千葉店】

公共空間を活用した地域の皆さまと取り組む街づくり 「KUTSUROGIBA（くつろぎば）」を開催

そごう千葉店では千葉市が推進している公共空間を再生・活用し、新たな価値を生み出す「リノベーションまちづくり事業」と連携し、2022年より公共空間のセンシティガーデンを活用した居心地の良い空間づくりの実証実験「KUTSUROGIBA(くつろぎば)」に定期的に取り組んでいます。そごう千葉店まちづくり推進プロジェクトチームと千葉駅周辺で活動する街の方、近隣大学生、千葉市役所若手職員が一つのチームとなり千葉駅周辺の価値の向上、地域の課題解決を目的としています。10回目の今回は、ネットやメールで情報を得てコミュニケーションを取る時代だからこそ、あえて「本を読む、紙に書く」などのアナログな体験を提案。秋の心地良いオープンスペースで、地域の方との交流や思い思いの時間を過ごすイベントになりました。



絵本の読み聞かせでは親子が同じ世界に没入



千葉の街並みが書かれた長いロール紙に自由に落書き



個人本棚約30棚による本の販売



似顔絵やおりがみなどの紙にちなんだワークショップ

この取組みにより、国連で定めたSDGsの目標 11・17 の達成に貢献します。

